

七月

七月の天体イベントといえば、七夕♪
今年のお天気はどうでしょうね。
通常7月7日は、北海道・沖縄を除いては
まだ梅雨に入っているため、なかなか晴れには
くいという条件もありますが...

【天体観測ドーム 今月の OPEN 日】

3日、4日、10日、11日、
17日、18日、21日、22日、23日、
24日、25日、31日

コンパルホール 星空通信

2021年 7月号

コンパルホールのエレベータ前に
パルちゃん短冊を設置しているよ。
ぜひ願い事を書いてね♪
短冊は、大分七夕まつりの際、
笹に取り付けて飾ります。

屋上・天体観測ドーム

東経131度36分50秒、北緯33度13分55秒に位置するコンパルホール。屋上(7階)には、直径5メートルの電動回転式ドームがあります。最大倍率約275倍のニュートン式300ミリメートル反射式望遠鏡を1台、さらに、100ミリメートル屈折式望遠鏡4台を備えています。観望時には指導員が星空の解説をおこない、望遠鏡の操作説明もします。大分の街中に、ふらりと星を見にいらっやいませんか？

【TOPIC】

つくってみよう♪



七夕クッキング~★★★「索餅」編

七夕に食べる伝統菓子「さくべい」。中国から伝わり、これを食べると1年間無病息災で過ごせると言われます♪

【材料】 ■薄力粉 250g ■牛乳 50ml ■卵2個
■砂糖 40g ■油大さじ1

- ① 小麦粉と砂糖をボールに入れて混ぜる。
- ② 別のボールに卵を割り入れ牛乳を入れてさらによく混ぜる。
- ③ ①のボールに②を流し入れ、だまがなくなるまで手でよくこねる。
- ④ 表面がなめらかになったら油を加えて、さらにこねる。ラップをして30分間ねかせる。
- ⑤ 生地を3等分に手でちぎる。まな板の上に、小麦粉(分量外)を薄くひき、のし棒で15cmぐらいのばす。
- ⑥ ナイフでひも状になるように切り、手で20cmぐらいになるまで転がしながらのばす。
- ⑦ ひもの端を片方の手で押さえて、もう一方をねじっていく。
- ⑧ 両端を持ち上げて縄状にねじり合わせる。
- ⑨ 油で揚げる。浮き上がり、きつね色になったら取り出す。棒に付かなければできあがり！



今月の惑星情報

水星：高度が低く、観察は難しいでしょう。

金星：日の入り後の、西の低空にあります。

火星：見かけの位置が太陽に近く、観察には適していません。

木星：真夜中の南東の空に見えます。

土星：真夜中の南東から南の空に見えます。

★曇天時のお問い合わせ★

097-538-3700 (コンパルホール)

